

週報

2026年4月5日
イースター・主日礼拝



〈聖書のみことば〉

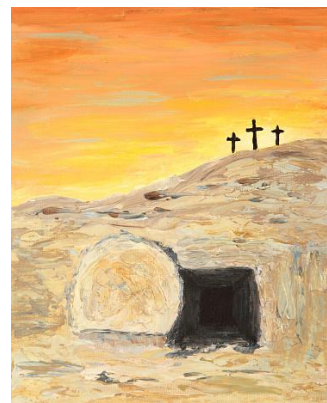
イザヤ書 60 章1節

「起きよ。輝け。

まことに、あなたの光が来る。
主の栄光があなたの上に輝く。」

イースター・主日礼拝プログラム

- ・前 奏
- ・招 詞 詩篇 67:1~2
- ・賛 美 LP73「よみがえられた主に仕えて」
LP236「セレブレイト・ジーザス」
- ・祈 り
- ・月間賛美 みその SB「その日全世界が」
- ・信仰告白「使徒信条」
- ・特別賛美 「うるわしの白百合」 ジョイフルシンガーズ
- ・聖書朗読 ヨハネ 20:1~10
- ・宣 教 「先に墓に着いた弟子」
一主はよみがえられた(1)一
丸山悟司牧師
- ・応答賛美 聖歌 172「はかのなかに」
- ・聖餐式 聖歌400「きみもそこにいたのか」
- ・感謝献金 LP73「よみがえられた主に仕えて」
讃美歌 547「今ささぐる」
- ・頌 栄 讃美歌 543
- ・祝 祷
- ・報 告



【説教要旨】「先に墓に着いた弟子」（ヨハネ 20:1-10）丸山悟司牧師

イースターはクリスマスと違い、年によって日にちが変わります。基本的に、春分の後の最初の満月の次の日曜日とされています。歴史的には、イースターの日の決め方をめぐって東西の教会で意見が噛み合わず、論争に発展した経緯もあります。それだけにイエス・キリストの復活は重大事であり、キリスト教が立つも倒れるも、イエス・キリストが復活したか否かにかかっていると言っても過言ではありません。きょうから3回にわたって、「主はよみがえられた」をテーマに、ヨハネ 20 章から3人の人物を取り上げて、復活の出来事を追っていきます。まずは、この福音書の著者とされている、使徒ヨハネにスポットを当てます。

① 先に墓に着いた弟子

「シモン・ペテロと、イエスが愛されたもう一人の弟子」との記述があります（2 節）。福音書記者のヨハネは、自らをイエスに愛された弟子として登場させます。21 章から成る福音書は、すでに 13 章から受難週に入ります。その 13 章から 21 章までの間に、7 回にわたってこの弟子は顔を出します。そして、そのうち 5 回は、ペテロとの関わりにおいてです。そのいずれもが、ペテロに先んじ、ペテロの一步前に行く格好で描かれていて、ペテロよりも優位に置かれています。きょうの箇所でも、よみがえりの朝、ペテロとヨハネは墓に向かって一緒に走りましたが、「もう一人の弟子（ヨハネ）がペテロよりも速かったので、先に墓に着いた」（4 節）と、やはりヨハネはペテロの先を行っています。

② 先に信じた弟子

ただ単に墓に先に着いたばかりでなく、先に信じたのもこの弟子でした。後から着いたペテロが先に墓に入り、「亜麻布が置いてあるのを見た」（6 節）のですが、ヨハネは墓に入って「見て、信じた」（8 節）のです。これはイエス・キリストの復活を信じる最初の信仰表明であり、いわばキリスト教信仰の誕生です！

<報告と案内>

★本日はイースターです。礼拝終了後に1階で祝会を行いますので、皆様ご移動ください。サンドイッチを注文されている方は、1階入口で代金と引き換えにお受けおきください(数に余裕がりますので、注文されていない方もお買い求めいただけます)。

会の終了は、13時45分を予定しています。

★今日の参加者全員に教会からイースターエッグ(茹で卵)のプレゼントがあります。
生ものですので今日中にお召し上がり下さい。

★今週9日(木)、朝6時半より1階にて早天祈り会が行われます。

★イースター献金は、受付台の専用袋もしくは月定献金の袋を用いてお捧げいただきますようよろしくお願いいたします。

★次週12日の礼拝の中で、4月の誕生日者祝福の祈りをいたします。

☆☆

<次週の主日礼拝> 2026年4月12日 9時・11時礼拝

説教者: 丸山悟司牧師

聖書箇所: ヨハネ 20:11~18 説教題: 「イエスのそばにいたかった女性」

応答賛美: みそのSBれ-1「レプタ2枚」

*今週の「早天祈り会」聖書通読箇所: 詩篇 149 篇 ~ 箴言 5 章

宗教法人/日本バプテスト教会連合



御園バプテスト教会

牧師: 丸山悟司

住所: 〒252-0321 神奈川県相模原市南区相模台 2-3-7

電話番号: 042-766-0805